

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	①今後も認知症の理解を深め、ご本人の思いを大切にした自立支援に繋げていくと共に、アセスメントの中の「行動の原因」を更に分析し追記していく予定である	認知症の理解に探求し、アセスメントの中の「行動の原因」を更に分析しご本人の思いを大切にした自立支援に努めて行きます。	全職員での内部研修や個々での外部研修等の参加に積極的取組、認知症の理解に探求すると共に各担当者と全職員とでアセスメントを基にご本人の思いとその行動の原因について寄り添うケアを行い、分析し自立支援へと繋げていくように努力していきます。	12 ヶ月
2	26 (10)	②個々の活動(ADL・IADL)の「ご本人の要望」「できそうなこと」を追記し、日々の役割を計画に盛り込む予定である。	更なる個別ケアへ向け、日々の役割を本人の要望やできそうなことを共有し、計画へ盛り込み活動へ繋げ達成感を互いに味わえるように努めて行きます。	アセスメントを基にご本人の要望やできそうなことを各担当者と全職員とで情報の共有を図り、入居者様個々の活動(ADL・IADL)の日々の役割を明確化し、計画に盛り込みより良い生活へと繋げて行けるように努めて行きます。	12 ヶ月
3	26 (10)	③すべての職員と介護計画を共有し、ゴミ箱づくりや洗濯物たたみなど、計画に盛り込まれた内容を一緒に行う予定である。	日々の生活の中で、あらゆる作業と介護計画を全職員が共有し、計画に盛り込み入居者様と一緒に作業に取り組む達成感を互いに味わえるよう努力します。	日常生活に於いて作業などを改めて全職員で確認し、基本理念にも「共に助け合い共に生きる」を念頭に置き、介護計画へ盛り込み全職員が入居者様と一緒に行うように努めます。	12 ヶ月
4	35 (13)	ホーム前の道路に消火栓が設置された。今後もマニュアルを変更し、実際の訓練に活かすと共に、BPC(事業継続計画)の作成に繋げていく予定ある。	消防計画の変更とBPC(事業継続計画)の作成を行い実際に訓練時に消火栓を使用した訓練を地域住民と共に行って行きます。	消火栓に使うホースの設置を地域消防団へ依頼し、設置後は、地域消防団・消防署による指導やアドバイスを頂き、消防計画の変更とBPC(事業継続計画)の作成し実際に消火栓を使用した訓練を実施に繋げて行けるように努めて行きます。	12 ヶ月
5					ヶ月